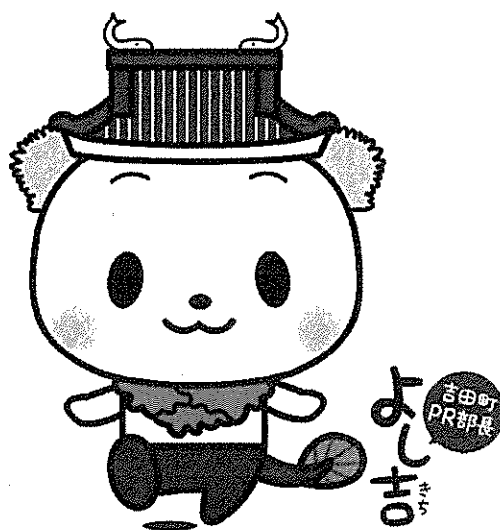


吉田町教育委員会 点検・評価報告書

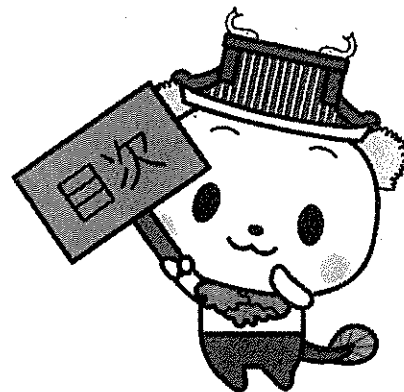
令和5年度



吉田町教育委員会

目 次

第1章 点検・評価の概要	1
点検・評価の趣旨	1
点検・評価の対象	1
点検・評価の方法	1
評価委員からの意見聴取	1
第2章 吉田町教育委員会自己点検・評価	2
教育委員会の活動	2
教育委員会の活動点検・評価	6
教育委員会が管理・執行する事務	8
行政評価結果報告書（教育委員会関連事業抜粋）	9
参考資料	15
吉田町教育委員会の組織	16



第1章 点検・評価の概要

点検・評価の趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、毎年、その権限に属する事務の管理執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことから、吉田町教育委員会では、効果的な教育行政の運営推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすために、教育委員会の権限に属する事務について点検・評価を実施するものです。

点検・評価の対象

点検・評価は、毎年、教育委員会の権限に属する事務を対象として行うものであり、本年度は、令和5年度の教育委員会の事務について点検・評価を実施しました。

点検・評価の方法

自己点検・評価の内容等については、各自治体の裁量に委ねられていることから、吉田町教育委員会では、「教育委員会の活動」及び「教育委員会が管理・執行する事務」について自己点検・評価を行い、「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」については、町のステップアップ行政評価に基づき点検・評価を行いました。

評価委員からの意見聴取

教育委員会が自己評価した上で、令和7年2月14日に点検評価会を開催し、評価委員2人に御意見等いただき、その結果を踏まえ、本点検・評価報告書を作成しました。

評価委員

氏 名	団体・役職名
島田 桂吾	静岡大学教育学部准教授
山村 多可雄	元吉田中学校校長

第2章 吉田町教育委員会自己点検・評価

教育委員会の活動

◆教育委員会

開催日	会議	付議事件	協議事項	報告事項
令和 5年 4月26日(水)	定例	0件	0件	10件
令和 5年 5月25日(木)	定例	2件	2件	7件
令和 5年 6月21日(水)	定例	1件	1件	4件
令和 5年 7月20日(木)	定例	1件	0件	3件
令和 5年 8月24日(木)	定例	0件	1件	4件
令和 5年 9月25日(月)	定例	0件	0件	5件
令和 5年10月23日(月)	定例	0件	3件	2件
令和 5年11月27日(月)	定例	0件	0件	3件
令和 5年12月25日(月)	定例	0件	0件	6件
令和 6年 1月29日(月)	定例	0件	1件	5件
令和 6年 2月21日(水)	定例	3件	1件	5件
令和 6年 2月29日(木)	臨時	1件	0件	0件
令和 6年 3月26日(火)	定例	1件	0件	9件

◆学校訪問

実施日	学校及び施設名	備考
令和 5年 4月26日(水) 午後	住吉小学校	
令和 5年 6月21日(水) 午後	中央小学校	
令和 5年 7月20日(木) 午後	吉田中学校	
令和 5年 9月25日(月) 午後	自彊小学校	

◆研修会（静岡県市町教育委員会連絡協議会主催）

実施日	会 場	内 容
令和 5 年 1 1 月 9 日（木）	富士市	静岡県における部活動の地域連携について

◆視察研修

実施日	令和 6 年 1 月 2 5 日（木）～2 6 日（金）
視察先	茨城県土浦市教育委員会、茨城県利根町教育委員会
参加者	山田教育長、塚本委員、北澤委員、中村委員 他
内 容	茨城県土浦市教育委員会及び利根町教育委員会における部活動地域移行の実施状況を視察することで、本町における部活動地域移行の実現に資するために有意義な情報の収集を行った。これらの取組は、本町の教育行政を推進していく上で、大変参考となるものであった。

◆総合教育会議

開催日	令和 5 年 6 月 5 日（月）
議 事	吉田町教育大綱について TCP トリビンスプランについて
出席者	田村町長、山田教育長、塚本委員、北澤委員、増田委員、中村委員
内 容	教育大綱については、次期教育大綱策定に当たり、策定方法等を確認するとともに、次期教育大綱に盛り込むことが望ましいもの等について意見交換を行った。 TCP トリビンスプランについては、令和 6 年度以降のプランの方向性を検討するに当たり、検討方法を確認するとともに、令和 6 年度以降のプランに盛り込むことが望ましいもの等について意見交換を行った。

開催日	令和5年11月22日（水）
議 事	吉田町教育大綱について TCPトリビンスプランについて
出席者	田村町長、山田教育長、塚本委員、北澤委員、増田委員、中村委員、 島田静岡大学准教授
内 容	吉田町教育大綱については、島田委員長（静岡大学准教授）から教育推進委員会における内容を報告するとともに、教育大綱（素案）について意見交換を行った。 また、TCPトリビンスプランについては、島田委員長から教育推進委員会における内容を報告するとともに、教育大綱（素案）について意見交換を行った。

開催日	令和6年3月26日（火）
議 事	吉田町教育大綱について TCPトリビンスプランについて 吉田探究について
出席者	田村町長、北澤委員、増田委員、中村委員
内 容	吉田町教育大綱については、これまでの経緯とパブリックコメント結果を説明し、最終案について意見交換を行い、最終案のとおり策定することで合意した。 TCPトリビンスプランについては、これまでの経緯とパブリックコメント結果を説明し、最終案について意見交換を行い、同案のとおり策定することで合意した。 また、吉田探究については、これまでの実施内容を基に、今後の方向性について意見交換を行った。

◆教育委員会告示

番号	年 月 日	件 名
9	令和 5年 4月 24日	教育委員会招集告示（令和5年第5回）
10	令和 5年 5月 23日	教育委員会招集告示（令和5年第6回）
11	令和 5年 6月 16日	教育委員会招集告示（令和5年第7回）
12	令和 5年 7月 14日	教育委員会招集告示（令和5年第8回）
13	令和 5年 8月 21日	教育委員会招集告示（令和5年第9回）
14	令和 5年 9月 21日	教育委員会招集告示（令和5年第10回）
15	令和 5年10月 17日	教育委員会招集告示（令和5年第11回）
16	令和 5年11月 24日	教育委員会招集告示（令和5年第12回）
17	令和 5年12月 21日	教育委員会招集告示（令和5年第13回）
1	令和 6年 1月 24日	教育委員会招集告示（令和6年第1回）
2	令和 6年 2月 19日	教育委員会招集告示（令和6年第2回）
3	令和 6年 2月 21日	吉田町子どもと親の相談員設置要綱の一部を改正する要綱
4	令和 6年 2月 21日	吉田町通級指導教室の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱
5	令和 6年 2月 26日	教育委員会招集告示（令和6年第3回）
6	令和 6年 3月 22日	教育委員会招集告示（令和6年第4回）
7	令和 6年 3月 26日	吉田町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱

教育委員会の活動点検・評価

項 目	視 点	点 検・評 価
教育委員会の会議の運営改善	・委員相互の意見交換が十分にできているか ・会議において議論を深めるための工夫がなされているか	教育委員会会議を13回、委員協議会を1回開催した。会議では、各委員が率直に意見を述べるができるよう、会議の座長である教育長が丁寧に調整しながら会議を進めることで、委員相互の意見交換が十分にできている。 さらに、昨年度に引き続き年間会議日程を定め、年間を通したより効果的な会議の運営を行うとともに、定例の会議内に「教育委員報告」として、委員からの報告及び意見発表の場を設けることで、委員間の議論及び情報共有をより深めることができた。
		今後の方向性 委員会だけでなく委員協議会等、委員同士で協議する機会をより効果的に設定することで、委員間で情報や意識を共有し、委員会における議論をより深化させていく。 また、これまで同様、委員相互の意見交換が十分にできるよう、会議の回数、時期等を検討し、年間を通したより効果的な会議の運営を引き続き実施する。
教育委員会の情報発信	・住民が教育委員会の活動等について知る機会を得ることができるようホームページや広報誌等を活用した情報発信ができているか	会議開催告知並びに教育委員会及び総合教育会議の会議録等をホームページで公開することで、住民がより活動について知る機会を増やすことができた。 また、保護者向けメール連絡網やLINE、Xなどのインターネットを活用した情報発信を行うことで、迅速かつ的確な情報発信ができた。
		今後の方向性 町のホームページ改善に併せ、見やすく利用しやすいホームページの検討を行うとともに、ホームページにおける行事予定の告知等、積極的に情報発信を行う。 また、引き続き広報誌やLINE、Xなどのインターネットを活用した情報発信及び情報収集を行い、子供、保護者、住民全体等、対象に応じたより効果的な発信方法を検討するとともに、町教育委員会や学校等における新しい取組や話題を積極的に発信していく。
委員と事務局との連携	・事務局から委員へ十分な情報提供が行われているか、また、委員から事務局に対して提案等ができているか	事務局から委員へは、重要案件をはじめ、児童・生徒に関する情報等について、随時、報告・連絡がなされているほか、委員からの問い合わせに対しても十分対応ができています。 また、学校行事等への参加（観覧）機会を提供するため、学校行事等に係る資料配布を行った。 委員から事務局に対しても、教育行政や会議内容に係る意見、提案等が行われており、適切な連携が図られている。
		今後の方向性 委員と事務局の連携を引き続き持続させるために、効率的かつ確実な連絡体制づくりを図るためのメールやLINE等の活用を、情報管理に十分留意しながら積極的に行っていく。 また、委員に対し、諸施策の推進状況報告や諸行事の情報提供も併せて行っていく。

項 目	視 点	点 検・評 価
教育委員会 と町長との 連携	・総合教育会議等の 場を活用し、相互の意 見交換や情報の共有 が図られているか	令和6年度からの4年間の計画となる「吉田町教育大綱」や「TCPトリビンスプラン」の方向性について、町長と教育委員会との意見交換の場となる総合教育会議において、3回に渡って議論し、町の教育方針の礎となる同大綱や同プランを策定することができた。 また、学校行事等の場においても、町長と率直な意見交換ができる関係性が保たれており、情報共有が図られている。
		今後の方向性 総合教育会議等を活用し、相互の意見交換を活発に行う会議運営を推進することにより、今後も教育委員会と町長との連携を深め、教育行政の課題解決を図っていく。
教育委員会 の研修活動	・委員会審議の質の 向上に向けた研修活 動が行われているか	今年度は、茨城県土浦市教育委員会及び利根町教育委員会における部活動地域移行の実施状況を視察し、本町における部活動地域移行の実現に資するために有意義な情報の収集を行った。 また、県教育委員会等が実施する他市町と合同で実施する研修会に参加したり、町が実施する全教職員研修会や町内小中学校の学校訪問、コミュニティ・スクールの会合等に参加することで、教育施策の知識を蓄積した。
		今後の方向性 委員会審議の質をより一層向上させるため、視察研修及び研修会の参加を積極的に行っていくとともに、オンラインによる研修会の参加など、従前の先進地視察や研修参加以外の方法による研修活動を取り入れながら実施していく。 また、視察研修等で得た知見や情報を活用する機会として、学校現場との交流や意見交換についても引き続き実施する。
学校及び教 育施設に対 する支援・ 条件整備	・委員が学校等の状 況等を十分把握した 上で、適切な支援や条 件整備を行えている か	委員が町内全ての小中学校の学校訪問を各1回実施し、授業参観や意見交換を行うとともに、運動会等の学校行事に参加することで、児童生徒や教職員の活動の様子、教育設備の利用状況等各学校の状況を把握することができ、学校への適切な支援や条件整備につながった。
		今後の方向性 学校訪問や学校行事等への参加を通して、児童生徒や教職員の様子、学校の状況を把握することができているため、今後も定期的な学校訪問を引き続き行うことで、適切な条件整備等につなげていく。 また、生涯学習課所管施設についても、効果的な実施方法を検討し、新たな事業実施状況の確認などを併せて行うことで、適切な条件整備等につなげていく。

教育委員会が管理・執行する事務

項 目	内 容
(1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。	■全国学力・学習状況調査について ■吉田町教育大綱について ■TCPトリビンスプランについて ■EDIX（教育総合展）東京について ■吉田探究担当者会について ■新型コロナウイルス感染症への対応について ■部活動の地域移行に関するアンケート結果について ■部活動の在り方協議会について ■令和4年度吉田町教育委員会事務事業点検・評価について ■吉田町教育推進委員会について ■令和6年度から令和9年度使用の小学校用教科用図書の採択について ■令和5年度全国学力・学習状況調査の結果（公表）について ■教育委員会視察研修について ■吉田探究サイトについて ■全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について ■吉田町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について ■吉田町総合教育会議について ■令和6年度吉田町小中学校教育計画一覧について ■令和6年度教育委員会事業について
(2) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規定の制定又は改廃に関すること。	■要保護準要保護就学援助費事務処理要領について ■吉田町特別支援教育就学奨励費事務取扱要領について ■吉田町子どもと親の相談員設置要綱の一部を改正する要綱の制定について ■吉田町通級指導教室の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について ■吉田町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の制定について
(3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。	なし
(4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	■令和5年度吉田町立小・中学校の主任等の任命について ■令和6年度静岡県教職員人事異動方針について ■教職員の人事内申に関わる件について ■令和6年4月1日付け人事異動について（教育委員会関係）
(5) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について、意見を申し出ること。	■令和5年度当初予算（教育費）について ■令和6年度当初予算（案）について
(6) 1件100万円を超える教育財産の取得を申し出ること。	■令和5年度吉田町立小中学校書画カメラ購入 ■令和5年度中央小学校一般備品（内線システム IP フォン）購入 ■令和5年度図書館用地取得
(7) 1件100万円以上の工事の計画を策定すること。	■令和5年度住吉小学校、中央小学校及び吉田中学校屋外トイレ改修工事 ■令和5年度住吉小学校職員室空調機器取替工事 ■令和5年度吉田中学校保健室空調機器取替工事 ■令和5年度吉田町立自彊小学校グラウンド防球ネット改修工事
(8) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	なし
(9) 校長、教員その他の教育関係職員の研修に関すること。	■全教職員研修会5回（令和5年4月19日、7月12日、11月14日、11月22日、令和6年1月24日開催）
(10) 社会教育委員、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員に関すること。	■社会教育委員会の活動報告について ■吉田町図書館協議会委員の任命について ■文化財保護審議会委員の委嘱について ■スポーツ推進委員の委嘱について

行政評価結果報告書 (教育委員会関連事業抜粋)

行政評価結果報告書の概要

(1) 行政評価結果報告書について

この報告書は、PDCAサイクルの考え方を取り入れた吉田町まちづくりステップアップ行政評価システムのツールである、「吉田町まちづくりステップアップシート」の「C(Check)」シートにおける次年度の方角性を抜き出し、第6次吉田町総合計画前期基本計画における章及び分野ごとに取りまとめたものです。

原則、ここで示された方角性に基づき、次年度以降の実施計画の作成及び次年度予算要求が行われます。

(2) 項目の説明

本報告書における項目の説明は以下のとおりです。

- ① 「No.」…通しの番号
- ② 「実施計画事業名」…評価の基本単位となる実施計画事業の名称
- ③ 「令和5年度の予算事業」…令和5年度に予算を伴って実施した「実施計画事業」に対応する「予算事業名」と「決算額」
- ④ 「令和6年度の取組状況」…令和6年度の実施計画事業に対する取組状況については、原則として、令和6年6月1日時点における内容を取りまとめたものになります。
- ⑤ 「令和7年度の方角性」
 - ・ 「現状のまま継続」…実施計画事業の目的や手法を変えずに継続する場合
 - ・ 「見直しの上で実施」…実施計画事業の目的や手法を見直して実施する場合
 - ・ 「休止」…実施計画事業の目的はそのまま、実施計画期間において実施を中断している場合
 - ・ 「廃止」…実施計画事業の全部を取りやめる場合
 - ・ 「終了」…あらかじめ予定された実施計画事業が終了した場合
- ⑥ 「担当課」…実施計画事業の担当課

第4章 多様な人々が快適に暮らせるまちづくり分野 7 男女共同参画・人権尊重

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業 予算事業名	令和5年度の予算事業 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
94	人権教育事業	人権教育事業費	14	・引き続き、担当が人権についての知識を得るために研修会に参加していく。 ・人権教育講演会等で人権について考える場を提供することで、市民が人権問題に対する正しい理解と認識を深める機会を作る。	現状のまま継続	・人権に対する正しい理解に向け、人権教育講演会を開催し、多くの住民に参加してもらえよう講演内容などについて検討する。

第6章 次世代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野 1 幼児教育

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業 予算事業名	令和5年度の予算事業 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
141	幼児教育振興事業	幼児教育振興事業費	4,072	・幼児教育の更なる推進のため、5月に吉田町幼児教育カリキュラム実施委員会を開催し、幼保小の先生が幼児教育の充実に向けた話し合いを行うことにより、相互の交流及び連携を深めることができ、また、外部講師から本町の取組に対し評価いただいた。	現状のまま継続	・引き続き、幼保小の交流、連携を深め幼児教育の充実を図るため、幼児教育カリキュラム及びスタートアッププログラムについては、現状のまま継続して実施する。 ・私立幼保園運営費補助金については、継続して実施する。

第6章 次世代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野 2 学校教育

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業 予算事業名	令和5年度の予算事業 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
142	教育委員会運営事業	教育委員会費	1,008	・教育大綱及びTCP(トリビュティ)プランに沿った教育施策を円滑に実施するため、総合教育会議及び教育委員会において充実した協議を行えるよう会議運営をしている。 ・学校現場に即した教育施策を協議するため、学校訪問等を実施する。	現状のまま継続	・教育についての知識及び見聞を広めるため、視察研修を実施する。 ・教育委員会の権限に委ねられている事項は、引き続き、円滑な執行に努めるとともに、新たな教育施策の執行に当たっては、総合教育会議で合意した方針の下に進める。
143	事務局事務事業	事務局事務費	2,279	・学務管理、就学時健診の実施、経常経費の執行及び関係団体への負担金の納入等を適正に行うことで、適切な教育委員会事務局の運営を行っている。	現状のまま継続	・教育委員会の諸活動を円滑に実施するために、引き続き、適切な教育委員会事務局の運営を行う。
144	教職員等教育活動補助事業	教職員等負担金・補助金	2,571	・中学校体育連盟大会運営負担金等の支出や中学校部活動補助金の交付を行い、教職員の指導力強化や部活動を通じた生徒の育成等を図っている。	現状のまま継続	・部活動補助事業については、対象者、対象経費等を確認し、必要な経費を適切に補助する。 ・部活動の地域移行の動向を注視し、要綱の改正について検討する。
145	住吉小学校維持管理事業	住吉小学校維持管理費	34,192	・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。
146	中央小学校維持管理事業	中央小学校維持管理費	41,305	・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。
147	自派小学校維持管理事業	自派小学校維持管理費	28,648	・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。
148	吉田中学校維持管理事業	吉田中学校維持管理費	56,448	・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。

No.	実施計画事業名	令和5年度予算事業 予算事業名	令和5年度予算事業 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
149	小・中学校要保護・准 要保護児童生徒就学援助 事業	住吉小学校要保護・準 要保護児童就学援助費 中央小学校要保護・準 要保護児童就学援助費 自護小学校要保護・準 要保護児童就学援助費 吉田中学校要保護・準 要保護児童就学援助費	1,913 1,795 1,305 6,101	・経済的理由によって就学困難な児童生徒に必要な援助を行 い、保護者負担を軽減し、児童生徒が等しく円滑に教育を受ける ことができている。 ・就学援助費支給事務の簡素化及び効率化を図るため、事務処 理要領を改正し、定額支給を行うこととした。	現状のまま継続 ・今後の国及び近隣市町の動向を注視しつつ事業を実施すると ともに、入学説明会における周知等を行い、引き続き、適切な援 助を実施していく。	学校教育課
150	小・中学校特別支援学 級事業	住吉小学校特別支援学 級費 中央小学校特別支援学 級費 自護小学校特別支援学 級費 吉田中学校特別支援学 級費	470 648 558 1,390	・必要に応じた教育材料費の購入等を行い、特別支援教育の充 実及び教育環境の向上を図っている。 ・特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、要領 等に基づき、適切に経済的な支援を行っている。	現状のまま継続 ・特別支援学級の教育環境を充実させるため、児童生徒の特性 を鑑み、必要な教材等を提供していく。 ・「特別支援学級への就学奨励」に関する法律に基づき、特別支 援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、引き続き、適 切に経済的な支援を行っていく。	学校教育課
151	教育振興事業	教育振興事業費 英語教育推進事業費 種かな学力定着事業費 小中一貫教育振興事業 費	26,125 17,936 22,787 311	・令和6年度から実施している新たなTCPTリビンスプランの内容 を踏まえ、目標を達成するための実施計画を作成している。	見直しの上で実施 ・TCPTリビンスプランの内容を踏まえ、引き続き、目標を達成で きるよう実施計画を作成し、予算化して実行していく。	学校教育課
152	小・中学校健康診断事 業	小・中学校健康診断費	11,123	・児童生徒健康診断やフッ素塗布口事業の適切な実施体制を整え た上で、適正に健康診断等を実施している。 ・吉田町立学校職員衛生委員会における意見等を踏まえ、労働 安全衛生管理体制の整備や町内小・中・高に勤務する教職員 を対象としたメンタルヘルスチェックの実施など、学校職員の職場 における安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の 形成を促進している。	現状のまま継続 ・労働安全衛生法及び吉田町学校職員安全衛生管理規定に基 づき、健康診断等を通して健康管理を行う。 ・児童生徒が安全安心な学校生活を送ることができるよう、国、 県、町健康づくり課の施策・動向に注視しながら、適切な健康管 理が行えるよう事業を行っていく。	学校教育課
153	吉田町牧之原市広域施設 組合負担金(共同調 理費)	吉田町牧之原市広域施設 組合負担金(給食施設費)	127,807	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的に事業を展開し ていく。	現状のまま継続 ・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的に事業を展開し ていくため、負担金を支出する。	学校教育課

第 6 章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ くり 分 野 3 地 域 教 育

No.	実施計画事業名	令和5年度予算事業 予算事業名	令和5年度予算事業 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
154	地域教育推進事業	地域教育推進事業費 地域教育活動費	3,594 1,630	・目標達成に向け、各団体への支援を継続し、「地域の子どもは 地域で育てる」活動を推進する。 ・家庭教育推進事業において、親同士の交流を深め、親が家庭 教育について学ぶ場を提供する。 ・引き続き、チャレンジ教室については、開校式で体験教室の登 表の時間を長めに確保することで、次年度への意欲へと繋げて いく。	現状のまま継続 ・各団体に継続した支援を行うとともに、学校・家庭・地域の連携 を強化する。 ・引き続き、3小学校区で4時間授業に対応した放課後子ども教 室を実施する。 ・学校とも連携を図りながら、家庭教育学級の重要性を親へ呼び かける。	生涯学習課

第 6 章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ くり 分 野 4 青 少 年 健 全 育 成

No.	実施計画事業名	令和4年度の予算事業		令和6年度の取組状況	令和7年度の方針性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
155	青少年健全育成事業	青少年健全育成事業費	570	・サマースタディ事業では、普段は体験できない自然の中での活動や仲間と協力する活動を実施予定。 ・笑顔いっぱい運動事業により、現状の取組を継続していくこと ・「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながっている。今年度も本事業を継続し、学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」を定着させ、地域活動や学校・家庭・地域など他事業等でも「黄色のベスト」を活用することで、本事業を更に周知させていく。	現状のまま継続	・笑顔いっぱい運動事業により、現状の取組を継続していくこと ・「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながると考えられるため、令和7年度も本事業を継続していく。学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」を定着させ、地域活動や学校・家庭・地域など他事業等でも「黄色のベスト」を活用することで、本事業を更に周知させていく。 ・引き続き、サマースタディ事業では、自然体験活動を中心に、日常生活では味わうことのできない経験をすることができるよう活動を考えていく。	生涯学習課

第 6 章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ くり 分 野 5 生 涯 学 習

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業		令和6年度の取組状況	令和7年度の方針性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
156	社会教育総務事業	社会教育総務費 社会教育委員費 コミュニティづくり推進事業費	484 996 0	・社会教育関係の様々な団体の研修会等に積極的に参加し、情報収集を行うことで、職員等の資質の向上に努める。 ・継続して社会教育団体で構成するプラットフォームを実施し、地域で子どもたちを育む環境の充実を図る。	現状のまま継続	・引き続き、社会教育を推進するため、社会教育総務事業を実施する。 ・更なる職員等の資質向上を図るため、研修会に参加する。 ・多くの社会教育関係団体がプラットフォームに参加し、互いの活動を知り、連携、協力することで、社会教育事業の充実を図る。	生涯学習課
157	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業費	96	・町民の学習ニーズを把握するために、参加者アンケート調査を実施し、ニーズに合った様々な分野の講座を開設し、参加者数を増やしていく。 ・障害者学習講座を業務委託することで、障害者が必要としている学習の機会を提供していく。	現状のまま継続	・継続して町民の学習機会を提供するため、参加者アンケート等を実施し、学習ニーズの把握に努める。 ・誰もが平等に学習機会を持てるよう、障害者に対し、生涯学習の活動支援を行う。	生涯学習課
158	中央公民館活動事業	中央公民館活動費	5,639	・受講者からのアンケート結果を踏まえ、講座内容を協議・検討し、充実した学習機会の提供に努めていく。	現状のまま継続	・講座を受講することで、新たな知識の習得や仲間づくり、充実した生活を送ることができるよう、魅力ある講座を実施し、学習機会の充実を図る。	生涯学習課
159	中央公民館運営事業	中央公民館運営費	6,459	・適切な維持管理を行うことにより、安全で快適な学習環境を整える。	現状のまま継続	・利用者が安全で快適に学習活動が行えるよう、施設管理を行う。 ・災害発生時における庁舎の代替え業務復旧拠点として継続使用できるよう、非常用電源更新工事を実施する。 ・利用者の利便性を向上させるために、観光客の流れを分析し、観光戦略に活かすため、Wi-Fi環境を整備する。 ・冷暖房の負担を軽減し、省エネを図るとともに、利用者に快適な空間を提供するため、窓ガラスに遮熱フィルムを設置する。	生涯学習課
160	学習ホール運営事業	学習ホール運営費	6,886	・利用者が快適に使用できるよう、施設の適正な維持管理に努める。 ・来年度以降に計画的な改修を実施するため、今年度は長寿命化計画の策定を行う。	見直しの上で実施	・安全に安心して利用できる施設にすべく、長寿命化計画に基づき、施設改修を実施していく。	生涯学習課
161	図書館管理事業	図書館管理費	137,202	・施設の経年劣化に伴う修繕が頻繁であることから、修繕計画に基づき、修繕を実施している。 ・築年度に除菌剤を図書館敷地内の一部に散布し、除菌作業の負担を軽減している。	現状のまま継続	・図書館機能を活用した「地域の知の拠点」づくり推進のため、建物、設備やIT機器等の性能及び機能を常時適切な状態に保つよう、維持管理に努める。 ・来館者が快適に利用できるよう、未舗装駐車場等の施設設計を実施する。	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業 予算事業名	令和5年度の予算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課	
162	図書館活動推進事業	図書館活動推進費	8,505	・保健センターでの7か月児健康相談におけるブックスタート事業のほか、子育て支援施設での読み聞かせ等、サービスの拡充について検討をしている。 ・現行の図書館運営実態に合わせ、図書館関係規則を改正する予定。 ・読書バリアフリー法の推進する読書環境の整備の一環として、読書バリアフリーコーナー「りんごの棚」を活用し、誰でも読書を楽しめる図書館を提供している。今後も関連資料を継続して購入する予定。 ・県の各部署や福祉課・都市環境課・企画課と連携した展示を行う予定。	現状のまま継続	・図書だけでなく、電子情報も含めた資料提供、図書館運営、行事を検討し、実施していく。 ・講座を実施し、英語多読の資料を活用した事業を展開する。 ・子ども読書推進計画の策定により、子育て世代への支援体制をサービスにつなげて展開する。 ・「りんごの棚」の資料の充実等、読書バリアフリー法の対応を拡充していく。 ・著作権法改正による業界の動向を注視しながら、新たなサービス展開に向けて調査を行い、環境を整備していく。	生涯学習課
163	ちいさな理科館事業	ちいさな理科館事業費	3,059	・ちいさな理科館の取組を周知するため、町内企業をはじめ、町内小中学校などと連携した講座を展開している。 ・ちいさな理科館の活動等により周知するため、ホームページの見直しに着手した。 ・職業体験型イベント「伝」伝との共同開催を通じて、ちいさな理科館への関心を高め、新しい受講者の獲得を目指す。	現状のまま継続	・子どもだけでなく大人も活用できる地域住民の生涯学習の場としての事業を展開し、ちいさな理科館の活性化を図る。	生涯学習課

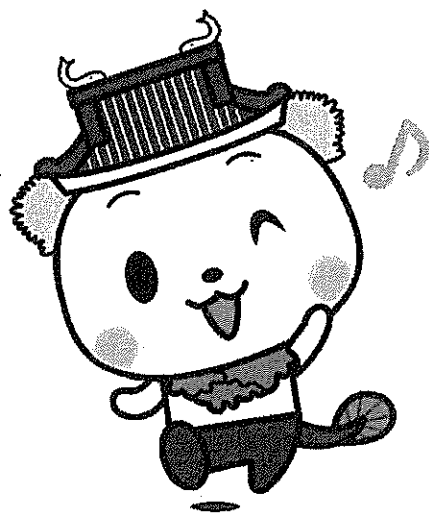
第6章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ ぐ り 分 野 6 芸 術 文 化 ・ 文 化 財

No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業		令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
164	芸術・文化振興事業	芸術・文化振興事業費	3,356	・子どもたちに芸術・文化に親しめる場の提供を行う。 ・文化祭については、町民に日ごろの成果を披露する「発表の場」を提供する。文化祭により多くの町民が参加するようPRし、広報での情報提供など参加者を増やすよう努力する。	・町民が優れた芸術文化を鑑賞できる機会を得られるよう事業を継続する。 ・多くの方に文化祭に参加してもらえよう、町民に対し、文化活動に取り組める環境を推進していく。	生涯学習課
165	文化財保護事業	文化財保護事業費	473	・文化財ハトロールを実施し、今後、有効かつ適正な維持管理をしていくための資料とする。	・文化財の保存・保護を図ることにより、郷土の歴史を知り歴史的遺産の価値を理解するとともに、郷土への愛着と郷土を誇りに思いう心を育む。	生涯学習課

第6章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ ぐ り 分 野 7 ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン

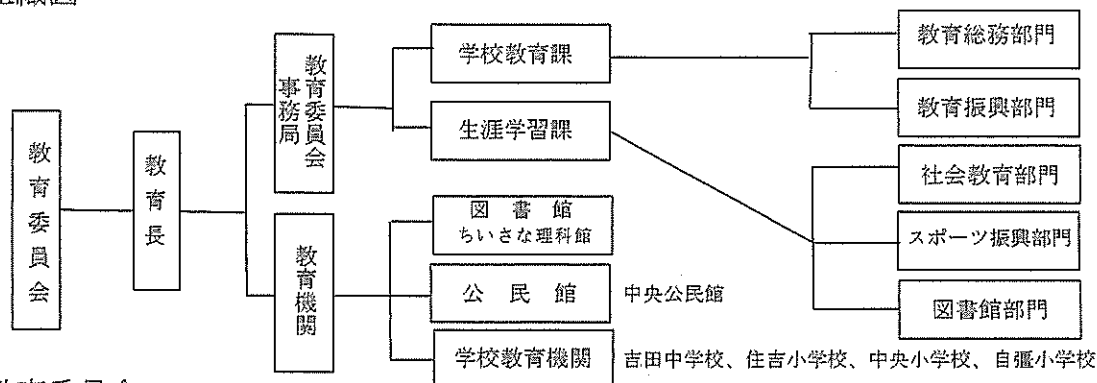
No.	実施計画事業名	令和5年度の予算事業 予算事業名		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度の取組状況	令和7年度の方角性	担当課
166	体育施設・広場維持管理事業	体育施設・広場維持管理費	総合体育館運営費	10,301 30,217	・各施設の整備や保守点検を実施し、適正な維持管理に努めるとともに、体育館の利用については利用委員会の開催や事前調整等を行ってスムーズな運営に努めている。 ・総合体育館の運営方法について検討している。	見直しの上で実施	生涯学習課
167	社会体育振興事業	社会体育振興費		9,397	・令和3年度から実施している、しずおか中部連携中核都市圏地域課題解決事業を活用し、常葉大学と連携することで、その保有する情報、資源を効果的に活用できると考え、常葉大学及びスポーツ推進委員と町民が取り組みやすいスポーツ振興策を考え、吉田町駅伝大会のコースの変更に向けて検討している。 ・シニアフィットネス教室の参加者数を増やすため、開催日の変更を検討している。	見直しの上で実施	生涯学習課

参 考 資 料



吉田町教育委員会の組織

組織図



教育委員会

職	氏 名	任 期
教育長	山 田 泰 巳	令和 4 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日
委員	塚 本 成 男	令和 2 年 1 0 月 1 日～令和 6 年 9 月 3 0 日
委員	北 澤 雅 恵	令和 2 年 1 2 月 1 5 日～令和 6 年 1 2 月 1 4 日
委員	増 田 真 也	令和 3 年 1 0 月 1 日～令和 7 年 9 月 3 0 日
委員	中 村 成 宏	令和 4 年 1 0 月 5 日～令和 8 年 1 0 月 4 日

学校教育課

教育総務部門

- (1) 教育政策の総合調整に関すること。
- (2) 総合教育会議に関すること。
- (3) 教育長及び教育委員に関すること。
- (4) 教育委員会の会議に関すること。
- (5) 教育委員会の規則等の制定、改廃及び告示に関すること。
- (6) 公印の管守に関すること。
- (7) 事務局の機構及び事務分掌に関すること。
- (8) 事務局職員の任免、服務、給与及び福利厚生に関すること。
- (9) 教育委員会事業評価に関すること。
- (10) 請願、陳情等に関すること。
- (11) 学校の設置及び廃止に関すること。
- (12) 教育予算の総括に関すること。
- (13) 就学援助費及び特別支援教育就学奨励費に関すること。
- (14) 教育財産の取得、管理及び処分に関すること。

- (15) 基幹統計その他諸統計に関する事。
- (16) 校長、教職員（県費負担職員）の任免その他人事の内申に関する事。
- (17) 学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒、児童及び幼児の入学、転学及び退学に関する事。
- (18) 校長、教員その他の教育関係職員及び児童生徒の保健、安全、厚生及び福利に関する事。
- (19) 課及び事務局内他部門に属さない事項に関する事。

教育振興部門

- (1) TCP トリビンスプランの推進に関する事。
- (2) 校長、教職員（県費負担職員）の服務及び研修に関する事。
- (3) 学校の組織編制に関する事。
- (4) 学校の教育課程、学習指導等に関する事。
- (5) 生徒指導及び進路指導に関する事。
- (6) 教科用図書その他教材の取扱いに関する事。
- (7) 学校の環境衛生に関する事。
- (8) 就学指導及び特別支援教育に関する事。
- (9) 教育相談に関する事。
- (10) 通学区の設定及び変更に関する事。
- (11) 学校施設の整備及び維持管理に関する事。
- (12) その他学務に関する事。

生涯学習課

社会教育部門

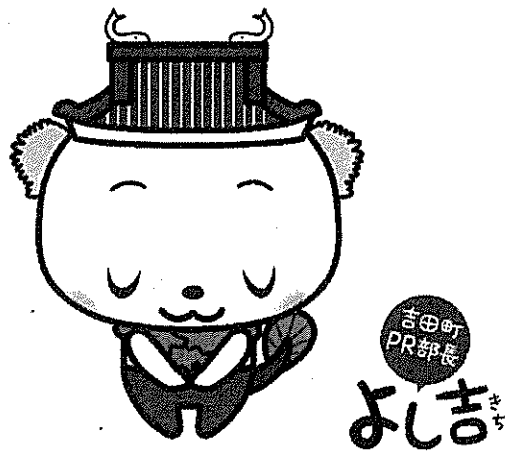
- (1) 生涯学習に係る事業の企画、調査、連絡及び調整に関する事。
- (2) 社会教育及び文化事業の企画及び運営に関する事。
- (3) 社会教育委員及び公民館運営審議会に関する事。
- (4) 幼少年教育及び家庭教育に関する事。
- (5) 青少年教育に関する事。
- (6) 成人教育に関する事。
- (7) 人権問題の啓発に関する事。
- (8) 文化財の保護に関する事。
- (9) 社会教育及び文化諸団体の育成に関する事。
- (10) 公民館活動の支援に関する事。
- (11) その他社会教育に関する事。
- (12) 課内の庶務及び部門間の連絡調整に関する事。

スポーツ振興部門

- (1) スポーツ及びレクリエーションの企画及び調整に関すること。
- (2) スポーツ及びレクリエーション活動の育成指導に関すること。
- (3) スポーツによる健康づくりの推進に関すること。
- (4) スポーツ推進委員に関すること。
- (5) 社会体育諸団体の育成指導に関すること。
- (6) 社会体育施設の設置に関すること。
- (7) 総合体育館、学習ホール、吉田町体育センター及び中央コミュニティ広場テニスコートの管理及び運営に関すること。
- (8) 前号以外の社会体育施設の管理及び運営に関すること。
- (9) その他社会体育の推進に関すること。

図書館部門

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 図書館備品及び物品の購入、管理及び処分に関すること。
- (3) 図書館施設の維持管理に関すること。
- (4) 他機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 図書館協議会の庶務に関すること。
- (6) 図書館の歳入歳出予算の執行に関すること。
- (7) 視聴覚機材の維持管理及び運用に関すること。
- (8) 図書館統計に関すること。
- (9) 広報活動に関すること。
- (10) 職員の研修に関すること。
- (11) 文書の收受、発送及び管理に関すること。
- (12) 奉仕計画の立案に関すること。
- (13) 図書館資料（以下「資料」という。）の選択に関すること。
- (14) 資料の受入及び分類並びに目録の作成、配列及び保存に関すること。
- (15) 資料の配架及び貸出し並びに返却事務に関すること。
- (16) 読書案内及び参考業務に関すること。
- (17) 読書活動の援助及び促進に関すること。
- (18) 集会及び行事の開催に関すること。
- (19) 学校図書館の支援に関すること。
- (20) ちいさな理科館に関すること。
- (21) その他資料及び利用者に関すること。
- (22) その他図書館の庶務に関すること。



令和5年度 吉田町教育委員会点検・評価報告書

発行：吉田町教育委員会（学校教育課）

電話：0548-33-2151

FAX：0548-33-2155

Eメール：gakkou@town.yoshida.shizuoka.jp